

「鎌ヶ谷市環境美化対策推進協議会」令和7年度第4回会議 会議録

1 開催日時

令和8年1月28日（水） 午後2時00分～午後2時40分

2 会場

鎌ヶ谷市役所 本庁舎 6階 第2委員会室

3 出席者

(1) 環境美化対策推進協議会会議委員 14名

高野武会長、小島正實副会長、太田尻工副会長、片平房子委員、岡崎康子委員、千葉頼孝委員、上野磯次郎委員、川田由美子委員、佐々木和則委員、皆川洋子委員、安東美紀子委員、本山宗治委員、小池義明委員、飯塚博文委員

(2) 事務局 4名

高野クリーン推進課長、萩原係長、前田主任主事、増山主事

4 傍聴者

なし

5 会議

(1) 会議録署名人の選出

名簿掲載順にて、片平房子委員、本山宗治委員を会議録署名人に選出した。

(2) 議題

令和7年度「ごみの散乱のない快適なまちづくり推進団体等表彰」について  
(事務局が資料を基に説明)

会 長：今回の表彰団体は1団体で、近年の表彰団体が少ないように思われるが、どのような状況になっているのか。

事 務 局：推進団体は30団体程あるが、毎年のように表彰することもできないため、事務局の方で表彰候補者を選定し、活動状況の調査を行っている。

今回調査の回答が得られたものが、こちらの1団体であり、活動を継続していることが確認できたことから、表彰候補としている。

会 長：他にご意見等がなければ、原案のとおりということによろしいか。

委 員：異議なし

### (3) 報告

「鎌ヶ谷市ごみの散乱のない快適なまちづくりに関する条例」における推進地区等の啓発について

(事務局が資料を基に説明)

会 長：何か質問等はあるか。

委 員：たばこのポイ捨て禁止に関する啓発ステッカーを作っていたか。

街の裏通りには、タバコ等のごみのポイ捨てがよくあることから、今後検討していただきたい。

事 務 局：市に対しても手紙やメール等により、たばこ等のごみのポイ捨てに関する問い合わせを度々受けており、対応に苦慮している状況である。

来年度の予算において、環境美化の新たな取組として、啓発ステッカー等の作成を進めていきたい。

副 会 長：くぬぎ山公園では、東屋やベンチ等にごみが捨てられているが、こちらの管理については、市ではどこが担当部局になるのか。また、定期的に清掃活動を行っているが、街路樹付近にごみのポイ捨てが散見されており、どのように対応したら良いのか。

事 務 局：公園内のごみについては、公園緑地課が所管しており、道路上のことであれば、道路河川管理課の所管となるが、クリーン推進課へ連絡いただいた場合は、関係部局へ情報共有し、対応していくことを考えている。

委 員：山火事等の火災の原因は、約8～9割がたばこや焚火等による人災であると聞いたことがある。

たばこをはじめ、ごみのポイ捨て禁止の啓発については、地域の団体等と連携し、時期を設定してキャンペーン等を実施することも効果的だと思われる。

副 会 長：最近のごみの捨て場が少なくなっているように感じられる。その副作用として、ポイ捨てが増加しているのではないか。

事 務 局：例えば、コンビニでは、これまでは店先にごみ箱が設置されていたが、最近では、店内に設置されていることが多くなっている。単純にごみ捨て場を増やせば良いということでもないと思われ、マナーやモラルに関して、啓発していくことが重要である。

会 長：啓発物については、配布基準や数量等を今後検討していただき、協議していきたい。

他にご意見等がなければ、報告は以上でよろしいか。

委 員：意見なし

### (4) その他

ア 協議会委員の推薦について

委員：団体の代表として協議会の委員に推薦され、会議に出席していることから、会議への欠席が続く団体については、責任を持って委員の推薦及び会議への出席をしていただきたい。

事務局：担当から会議開催について案内する際に、単に出欠確認をするだけでなく、欠席予定者に対しては、出席に導けるように調整していくようにしたい。

より多くの委員が出席できるように努めていきたいと考える。

イ 祝日等のごみ収集日程の周知方法について

事務局：これまで祝日等のごみ収集日のお知らせについては、各ごみ集積所へ貼り紙を行っていたが、来年度からは、年間日程表を自治会の協力を得て、全戸配布する方法へ変更する予定である。

これまでの集積所へ貼り紙を行う方法が始まった頃は、インターネットが無く、パソコンも普及しておらず、市の人口も多くなかった状況で、収集作業員へ貼り紙を依頼していた。

近年においては、住宅が増加することで、人口も増加してきた。それに伴い、ごみ集積所は市内に3,900か所以上存在しており、収集作業員の確保が難しい状況の中で、労働環境の配慮及び収集作業の効率化を考えなければならない。

また、時代の流れも踏まえた上で、今回の周知方法の変更を行うこととしたため、理解していただきたい。

副会長：年間日程表を防水加工して、各集積所へ貼付することはできないのか。

事務局：テープで貼ることにより、集積所の看板が汚れてしまっている事例もあり、年間日程の場合は、ある程度の大きさになってしまう。また、様々な形態の集積所があることから、貼り紙ができない集積所も点在している状況であるため、今回からは収集日程表を配布することで対応していきたい。

また、自治会に加入していない方や紛失してしまった方に対しては、同様のものを市内の各公共施設へ配架する予定であるため、利用していただきたい。

会長：自治会では、3月に自治会加入促進月間を設けており、その際に会員未加入の方に対して、収集日程表を配布することも依頼している。

事務局：3月中に各集積所へ運用方法が変更となるお知らせを貼付する予定であるため、確認をお願いしたい。

会長：これまでの様式についても用意していただくことはできないか。

事務局：ごみ集積所の設置管理については、利用者間で行っていただくことになっているため、これまでの様式を用意し、要望に応じて配布することは検討していきたい。

そのほかに特に質疑等なく閉会

会議録署名人の署名

以上、会議の経過を記載し、相違ないことを証するために次に署名する。

令和8年2月12日

氏名 片平 房子

氏名 本山 宗治